



■ コロナワクチン情報

■ 妊娠を希望する女性・妊婦さん・産婦さんを応援

■ 関係人口創出事業「TENJIKU 吉野」／住んでよしのナビ

■ 特集

Yoshino×Sports

津風呂湖のカヌー／E-bikeでレンタサイクル

応援
ありがとうございました

第18回市町村対抗子ども駅伝大会



市町村対抗子ども駅伝大会 吉野町チーム

監督 上田 正行
コーチ 東平 利次、絹谷 允啓

本レース出場メンバー

- 1区 大嶋 杏樹(5年)
- 2区 西田 真妃路(5年)
- 3区 山本 志結(5年)
- 4区 森下 あかり(6年)
- 5区 本田 琉空(5年)
- 6区 阪口 明日香(6年)

タイムトライアルメンバー

- 男子 テクセラ 洲男(4年)
- 女子 辰田 佳弥音(5年)

3月4日榎原運動公園で、第18回市町村対抗子ども駅伝大会が開催され、吉野さくら学園の男女8名の子どもたちが、吉野町代表チームとして出場しました。本大会は、新型コロナウィルスの影響により、4年ぶりの開催となりました。各市町村の選手たちが会場に集まり、緊迫した雰囲気の中、10時10分に一区がスタート、全36チームが6区間(各区間1,630m)を快走で押んだペースのもとに全員でタスキをつなぎました。

「タイムトライアルレース」でも2名の選手が参加し、自身のベストを尽くすことができませんでした。総合33位、町の部15位という記録でしたが、全員が持てる力を出し切って大会を終えることができました。総合優勝は、奈良市チーム。町の部の優勝は王寺町チームで、村の部では山添村チームでした。昨年の11月から週2回、約20回の練習を寒風吹く雪の日も頑張った吉野町チームの子どもたち。指導してくださったコーチ陣、見守り励まし続けてくださった保護者の皆さんや地域の方々、最後までご協力いただきありがとうございました。

